

## 令和6年度 第4回社会貢献委員会議事録

1. 招集年月日 令和6年12月19日(木)
2. 開催日時 令和7年1月24日(金) 15時00分
3. 開催場所 東北遊商会議室
4. 委員数 8名
5. 出席委員氏名 杉本信夫、大久保康二、杉山勇太、大久保成志、宍戸良史、佐々木斉、佐々木勝也  
(オブザーバー 高橋一則)
6. 議長の氏名  
委員長 杉本信夫(委員会設置規約第5条第4項)
7. 委員会の成立  
7名出席により成立(委員会設置規約第9条)
8. 議事の経過の要領及び議案別の議決の結果

第1号議案 1月23日開催、全商協・2024年度第1回社会貢献委員会(Zoom)結果  
杉本委員長から、次のとおり報告があった。

### 1. オレンジリボン運動のポスターコンテストについて (有田委員長)

同コンテストについては、これまで全商協としての審査枠を設け審査を行うのみだったが、このたび中村会長より、次回コンテストから、各地区遊商組合員からポスター作品の応募を募ってはどうかとの意向が示されたが、応募方法等の詳細を確認したところ、イラストレーターやPhotoshop等を使用して制作する必要があり、制作には相応の知識等が必要であるため、各地区遊商組合員が応募するのは難しく、声がけだけで終わるのではないかと思うが、各地区遊商の意見を聞きたい。

なお、全商協事務局より、一般部門とは別枠で、直接画用紙にデザインしたもので応募できるユース部門(小中校生対象)もあることが報告され、これも含め意見をお願いしたい。

### (各地区遊商の意見を踏まえての結論)

一般部門については、制作に相応の知識が必要であれば応募があるかどうか危惧され、ユース部門も子どもが少なく、また、既に応募期間が始まって時間も切迫しているので次期12月からの応募に向け、仕切り直しする旨中村会長に報告し、今後の取組みとして改めて検討することとしたい。

### 2 地区遊商の社会貢献活動について (有田委員長)

各遊商で、新しく行っている活動があれば報告してほしい。

### (各遊商報告)

北遊商……他団体との清掃活動。

東北遊商…宮城県主催「みやぎスマイルビーチ清掃活動」に、年2回、回胴遊商東北支部と合同で参加。

東遊商……従前どおり。

中部遊商…従前どおり。

関西遊商…従前どおり。

中国遊商…従前どおり。

四国遊商…従前どおり。

九州遊商…公園の清掃活動。

### (有田委員長)

引き続き活動を行うとともに、全商協への活動報告をお願いします。

### 3 その他

無し。

以上

### 第2号議案 令和6年度「児童養護施設に対する寄付貢献活動」について

杉本委員長から、今年度の寄付金額及び贈呈方法等について協議する旨の付議があった後、事務局から、現時点での組合財政状況は、前年に比べ、書類申請件数は多少減少しているが、書類値引き10%の影響もあり、営業外収益を含めればある程度の黒字を計上しており、予算どおり1施設10万円の支出は難しいものの、昨年並みの1施設5万円程度の寄付額は可能ではないか、との説明受け協議した結果、寄付活動については、今年度も継続して実施していくこと、寄付金額については、1施設5万円として理事会に上程することとなった。

また、寄付金贈呈式は、昨年度同様、宮城県と、例年、新聞取材がある福島県の2県のみで、かつ、出席者も最少人数で対応することとし、出席者人選については、今後、杉本委員長、大久保副委員長等で調整することとなった。他4県については、前年度と同様、郵送により送金することとした。

なお、贈呈式日程については、宮城県が3月4日(火)、又は同3日(月)、福島県が3月7日(木)か、同3日(月)、又は同4日(火)の、いずれも午後として施設関係者等と調整することとなった。

### 第3号議案 令和6年度「警察関係公益法人に対する寄付」について

杉本委員長から、来週 1 月 29 日(金)午後 3 時から当組合会議室において、警察関係公益法人 3 団体（みやぎ被害者支援センター、宮城県防犯協会連合会、宮城県暴力団追放推進センター）に対する寄付の贈呈式が行われる予定で、本年度も例年同様@10 万円×3 法人=30 万円の寄付金を、相手方 3 名と理事長以下五役 5 名が出席し、フェイム誌の取材を受け行うことが報告された。

#### 第 4 号議案 令和 6 年度「献血活動集計状況」について

杉本委員長から、1 月 17 日現在の本年度の献血実施者等は 6 社・局 24 名であることが報告され、前年度に比べても減少しているため、年度末に向け、献血実施者増に向け、今後、各部会等での協力の呼びかけなどを行っていくこととなった。

#### 第 5 号議案 令和 7 年度「予算案」及び募金箱の現在高について

杉本委員長より、次表のとおり、おおむね本年度と同額とする予算案の説明があり、協議した結果、了承され、理事会に上程することとなった。また、募金箱現在高の報告があった。

令和 7 年度・社会貢献委員会予算(案)

(単位：円)

No.	実施予定時期	事業名	予算額		前年度執行額
			所要額	前年比	
1	未定	鎮守の森プロジェクト活動	50,000	±0	
2	9月ほか	広瀬川、海岸等各種清掃活動	350,000	±0	130,160(広瀬川清掃・懇親会費等) 182,320(山形県海岸清掃・宿泊懇親会費等) 2,526(マイレージP・飲料代) 計315,006
3	通年	献血強化活動	120,000	±0	47,000(クオカード)
4	3月	児童養護施設寄付金(34施設)	3,400,000	±0	1,700,000(見込)
		青森県(6施設)	(600,000)		
		秋田県(4施設)	(400,000)		
		岩手県(6施設)	(600,000)		
		宮城県(5施設)	(500,000)		
		山形県(5施設)	(500,000)		
5	通年	公益法人協賛金等(12法人)	580,000	±0	580,000(予定)
		青森県防犯協会連合会	(50,000)		
		青森県暴力団追放推進センター	(40,000)		
		岩手県防犯協会連合会	(50,000)		
		岩手県暴力団追放推進センター	(40,000)		
		宮城県防犯協会連合会	(50,000)		
		宮城県暴力団追放推進センター	(50,000)		
		秋田県防犯協会連合会	(50,000)		
		秋田県暴力団壊滅県民会議	(50,000)		
		山形県防犯協会連合会	(50,000)		
		山形県暴力団追放推進センター	(50,000)		
		福島県防犯協会連合会	(50,000)		
福島県暴力団追放推進センター	(50,000)				
6	1~2月	公益法人寄付金(3法人)	300,000	±0	300,000(予定)
		みやぎ被害者支援センター	(100,000)		
		宮城県防犯協会連合会	(100,000)		
		宮城県暴力団追放推進センター	(100,000)		
7	随時	千鶴袋(オレンジリボン、子ども食堂等)	200,000	±0	75,900(オレンジリボングッズ) 30,000(共同募金会(むすび丸ハッチ)) 計105,900
合 計			5,000,000	±0	3,047,906

2025/1/16
募金箱
R5.4.1繰越額
44,573円
●山形県児童養護施設訪問、図書カード代
▲20,000円支出
○年度中募金額等
+39,004円
年度末残額
63,577円

第6号議案 令和7年度の各種清掃活動実施方針等について

杉本委員長より、各種清掃活動実施方針等が諮られ、次のとおりとなった。

○ 広瀬川1万人プロジェクト一斉清掃

- ・ 予定日 令和7年9月27日(土)

- ・ 主な活動内容等

回胴遊商東北支部との合同活動とし、組合員、同販社社員、同家族を対象に参加者を募集する。清掃活動後には、回胴遊商東北支部側参加者と合同で懇親会を実施する。

- ・ 活動場所

前年度と同じ「閑上海岸」を第1候補とし、仙台市「荒浜海岸」が実施場所になる場合は、仙台市「荒浜海岸」を優先して申し込む。

○ 「みやぎスマイルビーチ・プログラム」海岸清掃

- ・ 予定日

1回目 令和7年7月ころ(令和6年7月13日(土))

2回目 令和7年10月下旬ころ(令和6年11月28日(木))

- ・ 主な活動内容等

2回とも回胴遊商東北支部との合同活動とし、組合員、同販社社員対象に参加者を募集する。

○ 海岸・河川敷等清掃活動について

- ・ 実施予定：令和7年10月中旬ころ、秋田県(又は宮城県)

第7号議案 その他

(1) 回胴遊商東北支部と東北遊商との合同会議(回胴遊商主催)について

杉本委員長から、今年度2回目の開催について、前回の合同会議で予定した3月5日(水)として、社会貢献委員会からは杉本委員長及び大久保副委員長が出席し、合同清掃活動を中心に協議する旨の説明があった。

(2) 「使用済み切手運動」整理活動

前回に引き続き、各委員が未整理分の一部を持ち帰り、次回委員会までに整理し持参してくることとなった。

以上をもって、午後3時40分、委員会を終了した。